

Michi & 踏基
 宙(そら)の
 駄作っ句
 たなか踏基編

道子の詠んだ
 踏基の詠んだ
 句・T

M ライブから恋の
 ワルツの音の聞こゆ
 銀河にとける星のカップル

T 天空にうすき
 銀漢よこたわり
 織女牽牛閨のまどろみ

M 人恋し天空歩む
 我が宿命(さだめ)
 霞かかりて三十路うつろふ

M 天の川隔てた
 恋歌はかなくも
 届かん姫の短柵三編

T 逢ふことを得ざりし
 星は隔てても
 ひかり届けて恋の文かく

M 糸の音牽牛
 何処もの悲し
 凍みて彼方の暗黒星雲

T 織姫の竿の音
 絶えず響けども
 髪までにおう思慕の星くず

M 機織りの鶴に
 似てます白鳥の
 隠れ宿かな舞う天の川

T 潤むままに身を
 任せよと銀漢に
 褥横たふ白鳥(しらとり)の首

M 我と来て
 今宵歌えや姫なし牛
 T ベガに聞きたし宴のあとに

M 近う寄れ
 来世託さん近う寄れ
 T 寄れ寄れと言ふ銀漢のアルビレオ

M うさぎ追う
 口を狩人!かぐや姫
 T あずさ2号で信濃路に行く

M 吉保と
 T ライヤングル謙信公
 T 六義の庭にふるさとの痕

M 林泉寺
 T つわものどもの夢の跡
 T 米沢に逝く謙信の霊

M チチンプイ
 銀河鉄道「春日山」
 T 眼の奥で宙(そら)に憧る

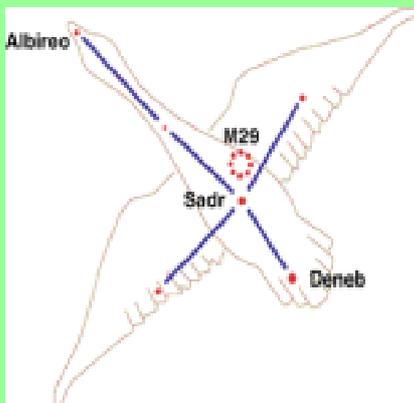
M 星占い糸の音
 激し織姫の
 琴に秘めたる百獣の王

T 獅子の星足下に
 臥すは織姫の
 恋をたくせし星の占い

M サバンナに獲物
 求めしライオンの
 姿あるなし東南の宙

T 東南の空に
 飛び出す叙情歌の
 道の願いを獅子は聞かずや

— 踏基の掲示板(BBS)お楽しみ下さい —



T 牡牛座の肩先
 とまるすばる星
 さまよう夢を宙に託せり

M 光年の銀河を
 渡り宙(そら) 駆けて
 寂しき日々の心語れや

T 星雲を観た
 きっかけではまりしと
 兄への思慕に頬を染めつつ

T 嬉々として三十路?にや
 見えぬ道なれば
 恋の予感の便りあるらむ

M ささやかなペガに
 捧げるデネブの詩
 はるか銀河の星に癒され

T 天空で情交わし
 たる明けの星
 生きて証の欲したるらし